

令和7年度 愛知教育大学入学試験問題

標準的解答例または出題の意図及び評価の観点

【前期日程】

科目名：音楽専修（実技）

出題の意図

実技科目については、選んだ曲目の時代背景や様式の特徴への学びを演奏表現に反映できているかについて、演奏に対する姿勢の自発性・能動性も踏まえながら、将来音楽科教諭を目指すものとしてのこれまでの習熟度および技術的素養を総合的に問う。

評価の観点

器楽については、基礎に立脚した上で自らの表現意欲を創造性ゆたかな演奏に結びつけられているか、声楽については基本的な発声や音程の正確さだけでなく、歌詞の発音・発語が適切か、また、歌詞への内容理解が深められているか等が挙げられるが、総じて十分なる準備をもって試験に臨んでいるかが評価の観点となる。